

平成 31 年度  
小牧市社会福祉協議会  
ボランティアセンター 事業計画書



## 基本姿勢

ボランティアセンターは唯一のボランティア専門機関として、ボランティアにとって最善の利益が確保できるよう、皆さんとの信頼関係づくり、ボランティア活動のより良い環境づくり、社会活動・福祉活動に貢献していきたくて考えています。

### 1. 地域のボランティア力の強化・育成・ネットワーク拡充

16 事業

- (1) ボランティアセンター運営委員会
- (2) ボランティア連絡会
- (3) ボランティアリーダースクール
- (4) ボランティア勉強会
- (5) 地区ボランティア連絡会
- (6) ボランティア活動保険の加入促進
- (7) ボランティア活動助成金の交付
- (8) ボランティアルームの常時開設
- (9) 婦人・ジュニア・シルバー奉仕団の活動推進
- (10) ココボラ活動の推進
- (11) 災害ボランティア支援センター立ち上げ訓練
- (12) 市総合防災訓練参加
- (13) 東日本大震災県外避難者支援
- (14) 東尾張ブロックボランティア集会
- (15) 他市町村ボランティア連絡協議会との交流会

### 2. ボランティアの心を育て実践を促す活動

6 事業

- (1) ボランティア養成講座の開催
- (2) 養成講座の開講支援
- (3) 相談・情報提供窓口の設置、各種機材の貸し出し等
- (4) 土曜窓口の開設
- (5) ボランティア情報コーナー設置
- (6) ボランティア登録

### 3. 福祉教育活動の推進

4 事業

- (1) 福祉実践教室の開催
- (2) 「総合的な学習の時間」への協力
- (3) 中学生及び高校生福祉体験学習事業
- (4) 市役所新任職員研修協力

### 4. 「福祉の心」「ボランティアの心」の普及・啓発活動

5 事業

- (1) 福祉展の開催
- (2) ボランティア活動啓発用パネルを常時展示・貸出
- (3) ボランティアグループ一覧表の作成配布
- (4) インターネットでのボランティア情報の提供
- (5) 啓発活動支援

### 5. 人にやさしいまちづくりの実現

1 事業

- (1) 障がい者（児）スポーツレクリエーションのつどい

### 6. その他登録ボランティアに関する事業

計 32 事業

# 1. 地域のボランティア力の強化・育成・ネットワーク拡充

## (1) ボランティアセンター運営委員会(年4回)

【目的】 ボランティアセンターのセンターの事業推進、機能充実、体制整備、ボランティア活動の円滑化を図るための業務についての協議を行う。

- ①第1回ボランティアセンター運営委員会  
【日時】 4月10日(水) 13時30分～  
【場所】 ふれあいセンター 会議室3
- ②第2回ボランティアセンター運営委員会  
【日時】 9月11日(水) 13時30分～  
【場所】 ふれあいセンター 会議室3
- ③第3回ボランティアセンター運営委員会  
【日時】 10月2日(水) 13時30分～  
【場所】 ふれあいセンター 会議室3
- ④第4回ボランティアセンター運営委員会  
【日時】 平成32年3月4日(水) 13時30分～  
【場所】 ふれあいセンター 会議室3

## (2) ボランティア連絡会(グループ代表者会)(年2回)

【目的】 ボランティア精神に基づいて、心豊かな住みよい地域社会の創造と会員相互の連絡と交流を図ることを目的とする。

- ①第1回ボランティア連絡会  
【日時】 4月17日(水) 13時30分～  
【場所】 ふれあいセンター 大会議室
- ②第2回ボランティア連絡会  
【日時】 平成32年2月19日(水) 13時30分～  
【場所】 ふれあいセンター 大会議室

## (3) ボランティアリーダースクール

【目的】 市内のボランティア活動の活性化を図るため、指導力のあるリーダーの育成・養成をめざす。

- 【開催日時】 6月6日(木) 13時30分～
- 【場所】 ふれあいセンター 大会議室
- 【参加対象】 登録ボランティア会員 代表、役員など
- 【内容】 「人生を変える話し方講座!池崎晴美のハッピー・トーク」  
講師 (有)フロム・サーティ 代表取締役 池崎晴美 氏

#### (4) ボランティア勉強会

【目的】 より多くのボランティアに「ボランティア活動の意義や必要性」についての理解を深めていただくとともに、活動を続けることのモチベーションを高め、「ボランティア活動の活性化」を目的として開催する。

【参加対象】 登録ボランティア 全員

#### (5) 地区ボランティア連絡会

【目的】 本会は、ボランティア精神に基づいて、地区に在住する会員相互の交流と、地区の福祉の増進及び啓発をはかることを目的とします。

【内容】 各地区の計画に基づき、まちかどあいさつ運動、地域の小学校との交流会、地区ボランティアのつどい、ふれあい会食会、親睦研修会などを実施

##### ① 第1回地区ボランティア連絡会 6地区合同役員会

【日時】 5月22日(水)13時30分～

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室

##### ② 第2回地区ボランティア連絡会 6地区合同役員会

【日時】 平成32年3月3日(火)13時30分～

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室

##### ③ 活動助成金の交付

#### (6) ボランティア活動保険の加入促進

【内容】 加入事務手続き、天災プラン(災害)加入手続き・保険請求手続き  
保険加入料の補助(1人当たり300円まで)

※H31年度より、加入手続きの簡素化を実施する。

#### (7) ボランティア活動助成金の交付

【目的】 ボランティア活動の振興を図るために、自主的かつ継続的に行うボランティア活動をより促進し、活発化させ、活動の幅を広げることを目的としています。

【内容】 各団体からの申請内容(金額)に対して、本会予算の範囲内において助成を行う。

- ・ 予算を有効活用するために開発した計算式を活用する。
- ・ 請求書様式を変更し、書類記入の手間を簡略化する。

【必要事務手続き】 申請案内等事務手続き・決定通知・請求処理・入金処理  
追加助成金案内手続き

## (8) ボランティアルームの常時開設

【内 容】 部屋の利用、備品の管理・貸出、棚の貸出、ボランティア用パソコンの設置

## (9) 婦人・ジュニア・シルバー奉仕団の活動推進

### 婦人奉仕団

【目 的】 住みよい地域づくりを推進していくうえでその根底にあるべき「やさしさ」や思いやりの心」が大切です。

この実現のため、地域内の婦人が組織的、自主的且つ永続的にボランティア活動を展開していくことで「心豊かな住みよい地域社会」を創造することを目的とする。

### ① 婦人奉仕団役員会

#### 第1回

【日 時】 6月7日（金）13時30分～

【場 所】 ふれあいセンター 会議室2

#### 第2回

【日 時】 9月6日（金）13時30分～

【場 所】 ふれあいセンター 会議室2

#### 第3回

【日 時】 平成32年2月7日（金）13時30分～

【場 所】 ふれあいセンター 会議室2

### ジュニア奉仕団

【目 的】 私たちは、市民憲章を生活信条として、社会の一員としての自覚をもち、明るい地域社会づくりをめざします。

### ① ジュニア奉仕団世話人会長会

#### 第1回

【日 時】 4月3日（水）14:00～

【場 所】 ふれあいセンター 会議室2

#### 第2回

【日 時】 8月28日（水）14:00～

【場 所】 ふれあいセンター 会議室2

### ② 世話人会・担当教諭合同会議

#### 第1回

【日 時】 4月19日（金）15時30分～

【場 所】 ふれあいセンター 大会議室

#### 第2回

【日 時】 平成32年2月21日（金）15時30分～

【場 所】 ふれあいセンター 大会議室

③ジュニア奉仕団・世話人会合同役員会

【日 時】4月13日(土)10時～

【場 所】ふれあいセンター 大会議室

④ジュニア奉仕団総会

【開催日時】5月11日(土)9時30分～11時30分

【場 所】小牧市市民会館 大ホール

⑤ジュニア奉仕団勉強会

【目 的】団員がお互いに協力して人々の役に立つ奉仕活動を計画・実行し、明るい地域づくりをめざす。すでに行っている活動以外にも、様々なことを見聞できるよう勉強会を開催しこれからの活動に生かしていく。

【開催日時】8月3日(土)10:00～(予定)

【場 所】ふれあいセンター 大会議室

⑥ジュニア奉仕団活動

【内 容】街頭募金活動、清掃活動、施設訪問、愛のレター書き、児童館活動  
各種行事の手伝いなど

### シルバー奉仕団

【目 的】住みよい地域づくりを推進していくうえでその根底にあるべき「やさしさ」や思いやりの心」が大切です。

この実現のため、地域内の高年者が組織的、自主的且つ永続的にボランティア活動を展開していくことで「心豊かな住みよい地域社会」を創造することを目的とする。

○活動の継続を目指した支援

## (10)ココボラ活動の推進

【目 的】ボランティア活動に対して気持ちのある高校生・大学生が自発的に継続性をもってボランティア活動に参加できる土壌作り。

①4月20日(土)参加説明会の開催

②ふれあいセンターを活動拠点とし、デイサービス、児童館、ココボラだよりの取材活動、市主催事業への協力等、メンバーの自主性を重視した活動を展開

## (11)災害ボランティア支援センター立ち上げ訓練

【目 的】災害時に、迅速かつ的確に災害ボランティア支援センターが開設・運営・閉鎖できる体制づくりを図るとともに、災害対応活動の情報交換及び災害ボランティア支援訓練を実施することにより、緊急時の対応に備える。

【開催日時】平成32年1月26日(日)

【場 所】ふれあいセンター 大会議室ほか

### **(12)市総合防災訓練参加**

【内 容】市総合防災訓練において、災害ボランティア支援センターを設置・運営訓練および、啓発活動を行う。

【開催日時】8月25(日)8:00～ 北里中学校

### **(13)東日本大震災県外避難者支援**

【内 容】ふれあいひろば小牧（避難者交流会）開催協力、避難世帯の戸別訪問、個別支援対応に協力

○愛知県被災者支援センター、市危機管理課、県外避難者、市民活動団体、ふれあいひろば小牧実行委員会ほか、関係機関と協力し実施

### **(14)東尾張ブロックボランティア集会**

【目 的】9市2町のボランティアが一堂に会し、交流を深め、ボランティアについて深めていくことを目的とします。

【開催日時】6月29日（土）

【場 所】東郷町民会館、東郷町総合体育館

【内 容】未定

【主 催】東尾張ブロックボランティア集会連絡会、東尾張ブロック9市2町社会福祉協議会

### **(15)他市町村ボランティア連絡協議会との交流会**

他市町村のボランティアと交流、情報交換

## 2. ボランティアの心を育て実践を促す活動

### (1) ボランティア養成講座の開催

- ・インターネット上での申し込みを実施する。
- ・謝礼支払方法の変更により、事務手続きの簡素化を図る。

#### ① 手話ボランティア養成講座(昼の部)

【目的】 聴覚障がいによる日常生活の状況や障がい者としての気持ちを理解し、聴覚障がい者のコミュニケーションの手段である手話のボランティアを養成します。

【開催日時】 5月15日(水)～7月31日(水) 9時30分～11時30分(全12回)

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室他

【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方

#### ② 手話ボランティア養成講座(夜の部)

【目的】 聴覚障がいによる日常生活の状況や障がい者としての気持ちを理解し、聴覚障がい者のコミュニケーションの手段である手話のボランティアを養成します。

【開催日時】 9月12日(木)～11月28日(木) 18時30分～20時30分(全12回)

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室他

【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方

#### ③ 要約筆記ボランティア養成講座

【目的】 聴覚障がいによる日常生活の状況や、障がい者としての気持ちを理解し、障がい者のコミュニケーション手段である要約筆記技術について学習します。

【開催日時】 5月11日(土)～6月15日(土) 10時～12時(全6回)

【場所】 ふれあいセンター 視聴覚室他

【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方

#### ④ 音訳(朗読) ボランティア養成講座

【目的】 視覚障がいによる日常生活の状況や、障がい者としての気持ちを理解し、視覚障がい者に図書や広報を音訳(朗読)するボランティアを養成します。

【開催日時】 5月8日(水)～7月10日(水) 9時30分～11時30分(全10回)

【場所】 ふれあいセンター 会議室2

【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方

#### ⑤ 点訳ボランティア養成講座

【目的】 視覚障がいによる日常生活の状況や、障がい者としての気持ちを理解し、視覚障がい者に図書や広報などを点字に訳する(点訳)ボランティアを養成します。

【開催日時】 5月10日(金)～7月12日(金) 9時30分～11時30分(全10回)

【場所】 ふれあいセンター 会議室2

【対象】 講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方



⑥お話し相手（傾聴）ボランティア養成講座

【目的】「お話し相手」として必要とされる「耳を傾けて聴き」「寄り添って受け止め」「共に感じる」ということ等について、その意味と意義、基本的姿勢について学習します。

【開催日時】9月3日・10日（火）9時30分～正午  
9月17日（火）9時30分～11時30分（全3回）

【場所】ふれあいセンター 視聴覚室

【対象】初めて受講し、講座修了後ボランティア活動を希望される方

⑥災害ボランティアコーディネーター養成講座

【目的】大規模な災害が発生した場合に、災害時の混乱した状況の中、多くのボランティアの受入れやそれぞれの活動場所への派遣調整を迅速かつきめ細やかに展開するための体制と、災害に備えた日ごろのネットワークづくりの重要性から、ボランティアコーディネーター養成講座を開催します。

【開催日時】2020年1月中旬～2月上旬頃

【対象】講座をきっかけに、ボランティア活動をはじめてみたい方

⑦精神保健福祉ボランティア養成講座の開催に向けた検討

**(2)養成講座の開講支援**

【目的】ボランティアグループが、ボランティアの育成・ボランティア活動への参加のきっかけづくりを目的に、自主的に行う取り組みについて協力する。

【備考】開催の広報や必要経費の一部等を支援する。

**(3)相談・情報提供窓口の設置、各種機材の貸し出し等**

①ボランティア活動に関する相談窓口（窓口、電話、メール、その他）

グループ運営に関する相談、新規立ち上げ相談、各活動に関する情報提供等。  
対応内容を記録し、職員間での共有を図る。

②ボランティア情報の提供

- 登録グループ情報、市民活動情報、活動メニュー、その他活動に関する情報等
- 助成金情報
- ボランティア活動についての現状の話、こころ構え等

③各種機材の貸し出し等

ボランティア活動に必要な各種資機材の貸出

④ボランティア派遣依頼

#### (4)土曜窓口の開設

【内 容】 ボランティアセンター窓口の利便性向上を目的として実施  
偶数月の第2土曜日および3月第2土曜日の9時から16時まで開設  
(年7回)

日時	4月13日	6月8日	8月10日	10月12日	9時から16時
	12月14日	2月8日	3月14日		

#### (5)ボランティア情報コーナー設置

【内 容】 登録ボランティアグループ情報ファイル、ボランティアに関連書籍、DVD、各種チラシ、ポスター、福島県の新聞2紙(週2回更新)、コルクボードでのボランティア情報の発信

#### (6)ボランティア登録

【内 容】 グループ登録、個人登録、企業登録などを随時実施。  
登録団体を対象とした、様々な活動支援を行う。

### 3. 福祉教育活動の推進

#### (1)福祉実践教室の開催

- 【目的】 児童・生徒が障がい者や高齢者等との交流を通して、地域の福祉課題や生活課題に気づき日常的な実践活動へと広げ、「豊かな人間性」「共に生きる力」を育むことをねらいとする。  
各小中高校へ出向き、ボランティアからの協力を得ながら開催。
- 【対象】 市内小中高校
- 【協力者】 高齢者疑似体験＝高齢者疑似体験ボランティアグループ  
手話＝手話サークル「おてだま」  
点訳＝点訳グループ「たんぽぽ」  
要約筆記＝要約筆記要約筆記 O. H. P 小牧  
車いす・アイマスク＝ガイドヘルプ友の会  
認知症講座＝市内地域包括支援センター
- 【備考】 謝礼支払方法の変更により、事務手続きの簡素化を図る。

#### (2)「総合的な学習の時間」への協力 (施設見学・調べ学習等)

- 【目的】 学校独自の福祉学習の取り組みに関する相談や講師となるボランティア派遣の調整をします。
- 【内容】 各小中学校で、各テーマに基づき開催。ふれあいセンターの施設紹介、見学

#### (3)中学生及び高校生福祉体験学習事業 (7月～8月)

- 【目的】 社会福祉に対する理解と参加を促進するため、社会福祉施設等でボランティア活動の体験学習を実施することにより、青少年の健全育成と活力ある福祉社会の醸成に寄与するものとする。
- 【開催時期】 7月～8月 (夏休み期間中)
- 【参加対象】 市内の中学生及び高校生
- 【内容】 担当教員説明会 5月8日(水)15時30分～  
事前説明会 6月22日(土)13時30分～  
2日間のボランティア体験実習の実施  
体験文集の発行 (市福祉大会での発表)

#### (4)市役所新任職員研修協力

- 【開催日時】 10月頃
- 【内容】 市新任職員を対象に、ボランティアに協力のもと、高齢者疑似体験、車椅子体験、障がいのある方からの講話などを実施
- 【参加対象】 小牧市役所新任職員

## 4. 「福祉の心」「ボランティアの心」の普及・啓発活動

### (1)福祉展の開催

【目的】小牧市における「福祉活動」「ボランティア活動」の実情を広く市民の皆様に紹介し、福祉についての関心と理解を深めていただくとともに、人と人のふれあいの輪を広げる機会とする。

【開催日時】10月19日(土)・20日(日)10時～16時

【場所】小牧市公民館および市民会館東エリア

【内容】ボランティア・福祉団体による展示コーナー、ボランティアグループによる体験コーナー、福祉施設によるバザー、ふれあいひろばステージ、小中学生対象の福祉体験ほか

【準備日程】福祉展運営委員会2回

第1回8月7日(水)13時30分～

第2回11月20日(水)13時30分～

### (2)ボランティア活動啓発用パネルを常時展示・貸出

【内容】登録グループを紹介するため、活動紹介パネルを作成・貸出

### (3)ボランティアグループ一覧表の作成・配布

【内容】概要版、詳細版の2種類を作成

### (4)インターネットでのボランティア情報の提供

①小牧市社会福祉協議会ホームページ【<http://www.k-net.or.jp/~shakyo/>】

ボランティアセンターホームページ【<https://komakivc.jimdofree.com>】

・登録グループ一覧、事業内容、各種様式などを掲載

②ブログ【<http://komakishishakyo.blog.fc2.com/>】

小牧市社協 ブログ

検索

### (5)啓発活動支援

①社協だよりでのボランティアグループ紹介

「ココボラだより」でのボランティアグループ紹介(ボランティア活動の取材)

- ・ボランティアグループからの掲載希望頼に応じた情報発信の協力、グループ紹介。
- ・ココボラだよりの作成

読者にボランティア活動の楽しさを伝え、ボランティアへの関心を高めてもらう。小牧市で「きらきら」輝いているボランティアグループを取材し、読者に親しみを持って読んでもらえる記事をつくる。

②グループ情報ファイルの設置

【内容】全グループ分の活動情報ファイルを作成、一般向けに設置

③掲載協力団体の把握

企業、マスコミ、新聞店、その他情報発信媒体を持つ団体などに対し、登録グループが自主的に情報発信できる様にするための協力体制の整備。

## 5. 人にやさしいまちづくりの実現

### 障がい者(児)スポーツレクリエーションのつどい

【目的】市内に在住・在勤の障がい者(児)が一堂に会し、スポーツとレクリエーションを通じて相互の親睦を図るとともに、広く市民に対し障がい者福祉への理解と関心を深め、障がい者(児)の社会参加に寄与する機会とします。

【開催日時】11月3日(日) 10時～14時40分

【場所】パークアリーナ小牧 メインアリーナ

【内容】参加者が楽しく参加できる競技・レクリエーション

【参加対象】市内在住・在勤の障がい者(児)とその家族

【準備日程】運営委員会・実行委員会を開催し、実施内容の検討

①運営委員会 2回 ②実行委員会 7回

③リハーサル 11月2日(土)13時30分～

④事業所 新規参加説明会

## 6. その他登録ボランティアに関する事業

### (1)社会福祉協議会事業

①社会福祉協議会協力会費への協力

②小牧市地域福祉計画・地域福祉活動計画に関する事業(地域座談会、ボランティア養成講座、災害時要援護者台帳活用など)

③福祉映画を鑑賞する会 毎月第2日曜日

④ふれあいいきいきサロン(高齢者、障がい者、子育て)

⑤小牧市社会福祉大会

⑥ひとり暮らし高齢者交流会

⑦地域包括支援センター事業(認知症サポーター講座、徘徊模擬捜索訓練、地域支えあい会議他)

⑧ふれあいデイサービス、岩崎デイサービス外出企画等

⑨デイサービスひかり ふれあいまつり

⑩市長を囲む福祉関係者懇談会

### (2)共同募金事業

①募金活動(赤い羽根共同募金、歳末助け合い運動) 他

### (3)善意銀行事業

①愛善連ボランティア交流会のつどい

②善意のつどい(3月頃)

③特別支援学級生合同クリスマス会 他

### (4)各種表彰

①ボランティア活動功労者表彰

②愛知県社会福祉協議会会長表彰、感謝状

③社会福祉協議会会長表彰、感謝状